

第 106 回「温度計測部会」講演会終了しました

合計 56 名の参加者となりました。高温域の温度計測技術の先駆的発表がなされ、活発な質疑応答もありました

第 106 回「温度計測部会」講演会 (SICE TEMP'99)

—— 高精度な高温域温度測定技術の実用化と今後の発展 ——

温度計測部会では、最近研究開発・実用化されつつある最新の高温域温度計測技術に関する講演会を企画いたしました。これらの研究開発に直接携わっている方々に、産業への応用およびトレーサビリティ制度の観点から研究発表・技術解説をしていただきます。多数の皆様のご来聴をお待ち申し上げます。

-
- 日時: 1999 年 11 月 26 日 (金) 13:30～17:00
 - 会場: [弘済会館](#) (東京都千代田区麴町 5-1, 電話(03)5276-0333)
 - 交通: JR四ツ谷駅 または 地下鉄有楽町線麴町駅下車 徒歩 5 分

プログラム:

- 13:30 主査挨拶 玉川大学 後藤昌彦君
- 13:35～14:20 金属と炭素の共晶による2500°Cまでの新しい温度定点
I. 基礎と開発の現状 計量研究所 山田善郎君
- 14:20～15:05 金属と炭素の共晶による2500°Cまでの新しい温度定点
II. 国際温度目盛とトレーサビリティ 計量研究所 小野晃君
- 15:05～15:30 休憩
- 15:30～16:15 熔融金属の新しい測温技術と適用事例
(株)ヘリオス 山中善吉君
- 16:15～17:00 熱電対技術の最近の発展
横河総合研究所 小川実吉君

定員:70名

参加費:資料代実費として1200円を当日お支払い下さい。

申込方法:「第106回温度計測部会講演会参加申し込み」と題記し,
1)氏名(ふりがな), 2)勤務先(名称, 所属, 住所, 電話, Fax,
E-mail)をご記入のうえ, はがき, Fax, または E-mail にて下記に
お申し込み下さい。参加証はお送りしませんが, 余席がない場合は
ご連絡いたします。

申込先:〒113-0033 東京都文京区本郷 1-35-28-303
(社)計測自動制御学会 部門担当
電話:(03)3814-4121, FAX:(03)3814-4699

問合せ先:〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学大学院工学系研究科 計数工学専攻 喜安千弥(部会幹事)
電話:(03)5841-6902, FAX:(03)5841-6937